

プログラム

11月25日(金)

A会場(一橋講堂)

9:00～

受付

9:25～9:30

開会の挨拶

会長：神山 昭男（(医社）桜メデイスン、(一社）東京精神神経科診療所協会）

小山 文彦（東邦大学 医療センター佐倉病院 産業精神保健 職場復帰支援センター）

9:30～11:00

ワークショップ①

座長：石川 浩二（三菱重工業株式会社大江西・飛島健康管理科）

「若手産業保健スタッフのためのメンタルヘルス講座」

スーパーバイザー

スーパーバイザーの立場から

夏目 誠（毎日放送・産経新聞大阪・KK デサント／大阪樟蔭女子大学名誉教授）

事例提供

1)「自己認識が深められず、休業を繰り返したケース」

野崎 卓朗（産業医）

2)「自己管理能力が低く指導に苦戦しているケース」

井上のぞみ（保健師）

11:00～11:30

基調講演①

座長：森崎 美奈子（京都文教大学産業メンタルヘルス研究所）

「メンタルヘルス研究の知見と臨床・産業保健活動との相互補完」

演者：小山 文彦（東邦大学 医療センター佐倉病院 産業精神保健 職場復帰支援センター）

11:30～12:00

基調講演②

座長：森口 次郎（一般財団法人京都工場保健会 産業保健推進部医療本部）

「これからの職場のメンタルヘルス不調者対策を考える ～精神科臨床医・産業医の経験をふりかえって～」

演者：神山 昭男（（医社）桜メデイスン、（一社）東京精神神経科診療所協会）

13:00～14:00

特別講演①

座長：神山 昭男（（医社）桜メデイスン、（一社）東京精神神経科診療所協会）

「産業現場におけるメンタルヘルス対策の推進とストレスチェックの位置付け」

演者：武田 康久（厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課）

14:00～16:00

メインシンポジウム

座長：小山 文彦（東邦大学 医療センター佐倉病院 産業精神保健 職場復帰支援センター）

座長：神山 昭男（（医社）桜メデイスン、（一社）東京精神神経科診療所協会）

「産業現場におけるメンタルヘルス対策の新展開

ーストレスチェック制度と不調者対応の接点を探るー」

シンポジスト

1) 「ストレスチェック制度以後のメンタルヘルス不調の一次予防対策の展開」

川上 憲人（東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野）

2) 「地域医師会におけるメンタルヘルス対策の取り組み」

今村 聡（（公社）日本医師会）

3) 「ストレスチェック時代の産業メンタルヘルス対策のあり方をめぐって」

～精神科医の立場から～

渡辺洋一郎（（公社）日本精神神経科診療所協会）

4) 「ANA グループ健康経営宣言におけるメンタルヘルス予防に向けた取り組み」

國分 裕之（全日本空輸株式会社人財戦略室）

指定発言：武田 康久（厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課）

16:15～17:15

教育講演①

座長：黒木 宣夫 （東邦大学名誉教授・勝田台メンタルクリニック）

「ストレスチェック時代の安全配慮義務を考える ―職場は何をどうすればいいのか―」

演者：田辺 敏晃 （川合晋太郎法律事務所）

17:15～18:15

イブニングセミナー

座長：神山 昭男 （(医社) 桜メデイスン、(一社) 東京精神神経科診療所協会）

「タカラヅカ・カブキ・ジョブストレス～ 「歴史」を背負う仕事人が本音を語る」

演者

- 1) 岡崎 哲也（松竹株式会社 常務取締役）
- 2) 水月 舞（宝塚卒業生 女優）
- 3) 関根 康（松竹株式会社 取締役）

B 会場(2F・中会議場3, 4)

9:30～11:00

ワークショップ②

座長：大塚 泰正（筑波大学人間系（心理学域））

座長：三木 明子（筑波大学医学医療系）

「職場における発達障害者への配慮」

演者

1) 「発達障害を有する休職者への復職支援の取り組み

ーデイケアスタッフの経験から」

桂川 修一（東邦大学医療センター佐倉病院メンタルヘルスクリニック）

2) 「ASD 者に対する就労支援・職場支援への期待と課題～ピア活動の現場から～」

片岡 聡（NPO 法人リトルプロフェッサーズ）

指定発言：柘植 雅義（筑波大学人間系 知的・発達・行動障害学分野）

12:00～13:00

ランチオンセミナー①

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

座長：高野 知樹（神田東クリニック）

「職場のメンタルヘルス～地域における現状と課題～」

講師：井上 幸紀（大阪市立大学大学院医学研究科神経精神医学）

16:15～17:15

教育講演②

座長：原谷 隆史（独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所）

「職業性ストレスを踏まえた腰痛・肩こり対策」

講師：松平 浩（東京大学医学部附属病院 22 世紀医療センター）

C 会場(2F・中会議場1, 2)

9:30～11:00

シンポジウム①

座長：廣部 一彦 有限会社 阪神労働衛生コンサルタント

座長：松井 知子 杏林大学保健学部健康福祉学科

「ストレスチェック時代のラインケアのあり方」

シンポジスト

1) 「職場環境改善をラインケアとして進めるための教育研修」

長見 まき子 (関西福祉科学大学大学院／EAP 研究所)

2) 「ストレスチェック時代のラインケアのあり方

～ストレスチェックを活用した職場改善の一例～

藤里 智子 (三菱マテリアル株式会社)

3) 「ストレスチェック時代のラインケアの在り方～産業医の立場から～」

土肥 誠太郎 (三井化学株式会社 本社健康管理室)

12:00～13:00

ランチョンセミナー②

共催：ファイザー株式会社

座長：三木 和平 (三木メンタルクリニック)

「ストレスチェック時代の復職支援のあり方

～リワークデイケアの今後の展開をめぐって～

講師：五十嵐 良雄 (うつ病リワーク研究会・メディカルケア虎ノ門)

14:00～16:06

一般演題②

座長：吉川 徹 (労働安全衛生・総合研究所)

座長：井上 彰臣 (産業医科大学産業生態科学研究所)

O-7 職業性ストレス簡易調査票の結果からみた企業規模別の分析～ストレスチェック 5 万人の結果から～

菊池 宏幸 (東京医科大学公衆衛生学分野・パブリックヘルスリサーチセンター附属健康増進センター)

O-8 ストレスチェック制度における面接指導申し出の要因分析 (第一報)

宮中 大介 (ピースマインド・イーブ株式会社 国際EAP研究センター)

O-9 ストレスチェック制度導入を支える社内担当者への支援～研修を通じたEAPの取り組み事例～

馬ノ段 梨乃 (京都産業メンタルヘルスセンター)

- O-10 **職場環境改善と労働者のストレス：労働者健康状況調査に基づく横断研究**
渡辺 和広（東京大学大学院 医学系研究科 精神保健学分野 日本学術振興会）
- O-11 **警察署における職場環境改善の試みー業務内容に応じた手法の検討**
藤井 貴子（神奈川県警察健康管理センター）
- O-12 **職場の礼儀正しさ：CREW Civility 尺度の信頼性妥当性検証と多職種での得点比較**
津野 香奈美（和歌山県立医科大学医学部衛生学講座）
- O-13 **東日本大震災中長期支援者のレジリエンスと外傷性成長**
藤澤 美穂（岩手医科大学教養教育センター）
- O-14 **心理的ディタッチメント尺度の開発の試み**
西田 裕子（関西大学大学院 心理学研究科）
- O-15 **大学生が対人葛藤解消に用いるコミュニケーションツールとソーシャルスキルとの関係**
三浦 由美子（MIURA マネジメントサポートオフィス）

16:15～17:15

ワークショップ③

「メンタルヘルス対策に活かす睡眠保健指導の知識とスキル」

座長・演者：巽 あさみ（浜松医科大学医学部看護学科）

ファシリテーター：今田 万里子（ピュア産業看護事務所）

（定員：50 名）

D 会場(2F・会議室)

9:30~10:54

一般演題①

座長：種市 康太郎（桜美林大学心理・教育学系）

座長：島津 美由紀（ソニーコーポレートサービス株式会社）

O-1 職場のフィードバック環境とワーク・エンゲイジメントとの関連

桃谷 裕子（筑波大学大学院人間総合科学研究科 横浜労災病院勤労者メンタルヘルスセンター）

O-2 外資系企業従業員における組織的公正性、組織機能阻害行動、心理的ストレス反応の関連

中丸 世紀（エールフランス KLM）

O-3 職場チームを活性化する資源の探索—男女差に着目して—

須田 一貴（桜美林大学心理学研究科健康心理学専攻）

O-4 就労者のレジリエンス行動を動機づける心理的要因の検討

中島 健介（桜美林大学大学院 国際学研究科 国際人文社会科学専攻）

O-5 医療従事者に対するストレス調査票を活用したセルフケア研修の効果の検討

木村 紫乃（桜美林大学大学院 心理学研究科 臨床心理学専攻）

O-6 産業領域で働く臨床心理士のコア・コンピテンシー習熟法の検討

坂井 一史（住友商事グループ SCG カウンセリングセンター）

14:00~16:06

一般演題③

座長：茅嶋 康太郎（独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所）

座長：宮内 文久（愛媛労災病院）

O-16 交代勤務者の睡眠の重要性

加藤 摩希子（株式会社 武蔵野）

O-17 A 大学教職員における自分の睡眠時間の増減に関する認識と健康関連 QOL との関係について

岸本 智美（横浜市立大学 保健管理センター）

O-18 職場でのマインドフルネスプログラムの実施可能性および有効性の探索的検討

笹森 泉（アストラゼネカ株式会社）

O-19 就労者に対するマインドフルネス瞑想を用いたヨーガ療法介入の効果：脳波計測と質問紙調査による検討

村上 真（筑波大学人間総合科学研究科）

O-20 労働者の精神的不調時のセルフケア方略を予測する因子：ランダムフォレストを用いて

土屋 政雄（独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所）

O-21 職場における従業員の自律神経活動とオフィスリラクゼーションの影響

新井 卓二（昭和女子大学 現代ビジネス研究所）

O-22 女性の夜間労働時のコルチゾールおよび DHEA 濃度の変化におよぼす年齢の影響

宮内 文久（愛媛労災病院）

O-23 都市型企業労働者の勤務中における主観的身体活動量と心身の不調との関係②～身体活動を誘発する取り組み効果について～

梅田 陽子（京都大学国際高等教育院）

O-24 ストレス反応が重度の社員の 1 年後のストレス改善に影響した要因

金子 多香子（株式会社 日本ヴィクシー・コーポレーション ウェルビーイング研究所）

16:15～17:15

ワークショップ④

座長：鍵本 伸明（伸明会 ナンバかぎもとメンタルクリニック）

「ストレスチェック時代の障害者雇用のあり方ー就労支援の経験からー」

演者

1) 「精神障害者の就職から定着への支援」

金塚 たかし（大阪精神障害者就労支援ネットワーク）

11月26日(土)

A会場(一橋講堂)

9:15~11:50

シンポジウム②

座長：廣 尚典 (産業医科大学産業生態科学研究所精神保健学教室)

「ストレスチェック時代の一次予防のあり方 -睡眠・運動・飲酒習慣等をめぐって-」

シンポジスト

1)「不眠の認知行動療法(CBT-I)を用いた睡眠教育」

田中 克俊 (北里大学大学院医療系研究科産業精神保健学)

2)「メンタルヘルス対策としての運動の効用」

永松 俊哉 (明治安田厚生事業団 体力医学研究所)

3)「職域におけるアルコール問題の一次予防、二次予防」

杠 岳文 (国立病院機構肥前精神医療センター)

13:10~13:45

総会

13:45~13:55

表彰式

13:55~14:10

学会賞講演

14:10~14:25

功労賞講演

14:25~14:40

奨励賞講演

14:40～15:40

特別講演②

座長：神山 昭男（（医社）桜メデイスン、（一社）東京精神神経科診療所協会）

「仕事と自分と意識の壁」

演者：養老 孟司（作家・東京大学名誉教授）

15:40～17:40

シンポジウム⑤

座長：岡田 邦夫（プール学院大学教育学部・健康スポーツ科学センター）

座長：島津 明人（東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野）

「健康経営と産業ストレス」

シンポジスト

1) 「健康経営の推進に向けて」

山本 宣行（経済産業省商務情報政策局ヘルスケア産業課）

2) 「ストレスチェック結果に基づく高ストレス職場対応～健康経営と健康投資」

岡田 邦夫（プール学院大学教育学部・健康スポーツ科学センター）

3) 「高ストレス社会における健康経営」

浅野健一郎（株式会社フジクラ人事部健康経営推進室）

4) 「レジリエンスを高める健康経営」

小林 靖（第一生命保険株式会社人事部健康増進室）

5) 「健康の増進と生産性向上の両立に向けて」

：ワーク・エンゲイジメントに注目した組織と個人の活性化」

島津 明人（東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野）

17:40～17:45

閉会の挨拶

会長：神山 昭男（（医社）桜メデイスン、（一社）東京精神神経科診療所協会）

小山 文彦（東邦大学 医療センター佐倉病院 産業精神保健 職場復帰支援センター）

B 会場(2F・中会議場3, 4)

9:15～11:50

シンポジウム③

座長：錦戸 典子（東海大学大学院健康科学研究科）

座長：森田 哲也（株式会社リコー本社事業部）

**「治療と就労の両立を支援する心理社会的職場環境づくりに向けて
ーがん就労者と同僚・上司との相互支援を中心にー」**

シンポジスト

1) 「患者会で語られる治療と就労」

伊藤 朋子（声を聴き合う患者たち&ネットワーク「VOL-Net」）

2) 「がん診療連携拠点病院における就労支援～相談員の立場から～」

宮田佳代子（国立がん研究センター中央病院相談支援センター）

3) 「働きやすい職場作り～クレディセゾンの場合～」

武田 雅子（株式会社クレディセゾン営業推進事業部(兼)戦略人事部キャリア開発）

4) 「がん就労者の職場での支援～産業保健スタッフに期待される調整機能～」

立石清一郎（産業医科大学産業医実務研修センター）

5) 「支え合う職場づくりのために～研修実施を通しての学び～」

佐々木美奈子（東京医療保健大学医療保健学部看護学科）

12:00～13:00

ランチョンセミナー③

共催：エーザイ株式会社

座長：田中 克俊（北里大学大学院医療系研究科産業精神保健学）

「メンタル関連疾患と睡眠薬の実態」

講師：小曾根基裕（東京慈恵会医科大学精神医学講座）

15:40～17:40

シンポジウム⑥

座長：堤 明純（北里大学医学部公衆衛生学）

座長：矢内 美雪（キヤノン株式会社下丸子本社安全衛生部健康支援室）

「ストレスチェック制度における事業所内外の連携」

シンポジスト

1) 「労働衛生機関におけるストレスチェックの面接指導・事業所内外の連携」

森口 次郎（一般財団法人京都工場保健会 産業保健推進部医療本部）

2)「ストレスチェックからはじめる、新たな連携」

白波瀬丈一郎（慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室/慶應義塾大学ストレス研究センター）

3)「ストレスチェックの効果的なすすめ方」

浜谷 啓三（中央労働災害防止協会 ストレスチェック相談室）

4)「面接指導実施に関する体制づくりの課題」

村上 杏子（東京地下鉄株式会社人事部健康支援センター）

C 会場(2F・中会議場1, 2)

9:15～11:50

シンポジウム④

座長：神山 昭男（(医社)桜メデイスン、(一社)東京精神神経科診療所協会）

座長：市川 佳居（ピースマインド・イーブ株式会社）

「ストレスチェック時代の職場環境改善への取り組みをめぐってー集団分析の活かし方と留意点ー」

シンポジスト

1)「ストレスチェックの取り組みをめぐって」ー職場環境改善への集団分析の活かし方と留意点ー

塚本 勝利（厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課産業保健支援室）

2)「ストレスチェック測定値の集団分析に関する諸問題」

岩田 昇（広島国際大学心理学部）

3)「ストレスチェック時代のデータ分析と職場改善ー常勤産業医・精神科医の視点からー」

奥山 真司（トヨタ自動車株式会社・統括精神科医）

4)「集団分析の活かし方と留意点ー嘱託産業医の立場からー」

高野 知樹（神田東クリニック）

5)「ストレスチェックの集団分析について：事業場外資源の立場から」

市川 佳居（ピースマインド・イーブ株式会社 国際 EAP 研究センター）

12:00～13:00

ランチョンセミナー④

共催：MSD 株式会社

座長：山本 晴義（独立行政法人労働者健康安全機構 横浜労災病院勤労者メンタルヘルスセンター）

「働く世代で留意すべき睡眠問題とその対策」

講師：三島 和夫（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所・精神生理研究部）

15:40～17:40

シンポジウム⑦

座長：丸山総一郎（神戸親和女子大学大学院文学研究科）

座長：島津美由紀（ソニーコーポレートサービス株式会社）

「働く女性のメンタルヘルス問題への対応ー現場で役立つスキル・ノウハウをめぐってー」

シンポジスト

1)「いきいき職場づくりへのアプローチ」

小林 由佳（本田技研工業株式会社人事部人事ブロック全社メンタルヘルス推進チーム）

2)「雇用形態多様化と女性のストレス」

井上まりこ （帝京大学大学院公衆衛生学研究科）

3)「さまざまなハラスメント対策のノウハウと課題」

津野香奈美 （和歌山県立医科大学医学部衛生学講座）

4)「現場で役立つ LGBT 対策の理論と新潮流」

大塚 泰正 （筑波大学人間系心理学域）

5)「働く女性の健康管理のスキルとツール」

野原 理子 （東京女子医科大学医学部衛生学公衆衛生学（一）教室）

D 会場(2F・会議室)

9:15～11:49

特別企画 9:15～10:25

「産業医が語る、経験知と新知見」

座長：芦原 睦（中部労災病院心療内科）

座長：小山 文彦（東邦大学 医療センター佐倉病院 産業精神保健 職場復帰支援センター）

- SO-1 **メンタルヘルス不調者対応を体系的に整理する ～ストレスチェックに必要な3つの臨床スキル～**
宇都宮 健輔（産業医科大学医学部精神医学）
- SO-2 **「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」に基づき会社側で診断書の様式を定める試みー＜注文の多い料理店型＞を超えてー**
吉次 聖志（東京海上日動メディカルサービス株式会社）
- SO-3 **中小企業におけるストレスチェック制度導入の現状について**
茅嶋 康太郎（労働安全衛生総合研究所 過労死等調査研究センター）
- SO-4 **産業医面接指導の強化による組織力を生かした積極的職場支援**
小和田 暁子（大田区役所総務部産業医）
- SO-5 **産業医が精神科医と上手く連携するために**
堀川 直人（富士電機株式会社 東京工場健康管理センター）

一般演題④ 10:25～11:49

座長：芦原 睦（中部労災病院心療内科）

座長：小山 文彦（東邦大学 医療センター佐倉病院 産業精神保健 職場復帰支援センター）

- O-25 **うつ病患者を対象とした個人リワークプログラム実施の試み**
稲垣 理佐子（東邦大学医療センター大森病院 心療内科）
- O-26 **リワーク再利用率の背景より効果ある対応を模索する**
前田 隆光（東邦大学医療センター佐倉病院 産業精神保健 職場復帰支援センター）
- O-27 **リワーク患者に対するセルフモニタリング能力向上への試み～セルフモニタリングシートを用いた介入の工夫～**
南村 涼子（和歌山県立医科大学附属病院 看護部）
- O-28 **メンタルヘルス不調による休職・復職後、職場へ再適応した職員の特徴について**
田口 貴昭（神奈川県警察健康管理センター）
- O-29 **発達障害者の職場復帰支援における「在職者のための情報整理シート」の活用について**
古野 素子（（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構 障害者職業総合センター職業センター）

O-30 新制度展開上の産業保健と精神障害者雇用との接点

田村 みつよ（独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 障害者職業総合センター）

15:40～17:32

一般演題⑤

座長：永田 昌子（産業医科大学産業医実務研修センター）

座長：道家 庚一（株式会社リコー H&S 総括部）

O-31 ストレス反応におけるメンタルサポート方法の検討

三田地 舞（岩手医科大学付属病院 東9階 眼科病棟）

O-32 精神科病棟における組織風土がストレスに及ぼす影響ー精神科病院の病棟機能別にみるストレスの関連要因ー

川端 明雄（関西医療大学 保健看護学部）

O-33 メンタルヘルス支援を実践する産業看護職の精神的健康とコーピング

小倉 由香里（筑波大学大学院 人間総合科学研究科）

O-34 ストレスチェック制度施行に伴う現場での対応～外部機関として把握した事業場担当者の生の声～

石川 ちえみ（一般社団法人 中部地区医師会検診センター すまいる健康課）

O-35 建設業における新たなメンタルヘルス対策の展開ー建災防方式健康KYと無記名ストレスチェックー

田村 和佳子（建設業労働災害防止協会）

O-36 小規模事業場の事業者を対象としたメンタルヘルス対策に関する実態調査

井上 彰臣（産業医科大学産業生態科学研究所精神保健学研究室）

O-37 経営者・役員から見た中小企業労働者の心身の健康状況1～企業規模別分析～

高橋 はるな（防衛医科大学校 医学教育部 看護学科 成人看護学講座）

O-38 経営者・役員から見た中小企業労働者の心身の健康状況2～心理社会的職場環境および健康施策・風土との関連～

錦戸 典子（東海大学大学院 健康科学研究科 看護学専攻 産業看護学領域）

